

- A LEADING-EDGE
- SERVICE PROVIDER
- CREDIT SAISON CO., LTD.



BUSINESS REPORT

〈THE 60TH FISCAL TERM〉



クレディセゾングループの経営理念

私たちは「サービス先端企業」として

「顧客満足主義の実践」

「取引先との相互利益の尊重」

「創造的革新の社風創り」

の3点を共通の価値観として浸透させ

競争に打ち勝ち、お客様、株主の皆様

そしてすべての取引先の皆様の期待に添うように

チャレンジを続け社会的責任を果たしてまいります。

■CONTENTS

株主の皆様へ	1	中間連結損益計算書	5	株式の状況	8
第60期中間トピックス	2～3	中間単体貸借対照表	6	株主メモ	8
中間連結貸借対照表	4	中間単体損益計算書	7	会社概要	9

※今回の「営業の中間ご報告」では、第2四半期累計期間を中間期とする等の表記をしています。

株主の皆様へ

株主の皆様へ、当社の第60期中間期（2009年4月1日～2009年9月30日）決算につきまして、ご報告申し上げます。

当中間期の当社を取り巻く環境は、リーマン・ショック以降の企業業績の不振を背景とする雇用・所得・消費構造の変化を軸に、消費者の生活防衛意識が高まり個人消費が伸び悩むなど、デフレ傾向も含め厳しい状況が続いております。加えて、クレジットカード業界は、貸金業法の段階的施行や割賦販売法の影響により、今後も厳しい経営環境が続くものと想定されます。

当中間期におきましては、景気後退や貸金業法による市場縮小の影響を受け、慎重な与信政策と法対応に取り組むなど良質債権の積み上げに注力してまいりましたが、利息返還請求の高止まりや第三者介入債権の増加により貸倒コストが増加するなどの結果、減益となりました。このような環境のもとで当社は、持続的成長の基盤固めとして経営効率を重視した事業構造の改革と、イノベーションの具体化に継続的に取り組んでまいります。

主力のクレジットカード事業におきましては、三井ショッピングパークやヤマダ電機等との提携カードの発行、みずほ銀行や提携小売業とのコラボレーション企画の拡大など既存会員の活性に加え、新規カード会員によるショッピング取扱高の創出を一層強化するとともに、リボルビング払いの利用促進などショッピング収益拡大に向けた取り組みを推進いたしました。また、ネット会員の増強やオンラインショッピングモール「永久不滅.com」の利用拡大、ご利用明細書のネット化推進などネットによる情報発信力と収益力の向上を実現すべくネット戦略を加速してまいりました。さらに、営業経費の抑制や連結子会社である（株）キュービタスと連動した業務効率の向上など、ローコストオペレーションの推進に引き続き努めてまいりました。

これらの施策により、当中間期末のカード会員数は2,796万人（前期末比1.4%増）、年間稼働会員数は1,416万人（前期末比1.8%増）となりました。なお、資本提携カード会社を含めた当社グループ全体のカード会員数は3,522万人（前期末比1.1%増）となっております。

また、信用保証事業やリース事業の取扱いが順調に推移しているファイナンス事業におきましても、事業効率の向上を図る一方で「フラット35」の取扱い開始や、「事業者向けレンタルビジネス」ご成約のお客様に政府エコポイント相当分を還元するレンタル業界初のサービスを開始するなど、引き続きお客様に支持されるサービスの創造を進めてまいります。

結果として当中間期における業績は、連結営業収益1,567億6百万円（前年同期比8.5%減）、連結経常利益191億49百万円（前年同期比33.3%減）、連結中間純利益86億57百万円（前年同期比44.6%減）となりました。

厳しい経営環境ではありますが、当社は相対的な競合優位性を発揮して新規会員獲得力・取扱高創出力・収益力でNo.1のカード会社を目指し、企業価値の最大化を通じて株主の皆様のご期待に応えていきたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、セゾンカードとUCカードのご利用と共に、一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2009年12月
代表取締役社長

林 野 宏



カード事業のトピックス

●新規提携カードの発行

幅広い業界とのアライアンスによる提携カード事業を行い、これまで約200種類のカードを発行してまいりましたが、今期は特に大型流通企業との提携を強力に推進しております。

●永久不滅ポイントを活用したカード会員向け新サービスとネットビジネスの拡大

2006年10月のカード会員専用オンラインショッピングモール「永久不滅.com（ドットコム）」スタート以降、ポイント活用のネット会員サービスを次々ご提供しております。2009年8月には、健康志向のお客様をターゲットとした“歩いてポイントが貯まる”「永久不滅WALKER」をスタートいたしました。

現在ご利用いただいているネット会員総数は380万人、「永久不滅.com（ドットコム）」月間取扱高は20億円を超えるまでに成長いたしました。2009年度は約20億円の事業貢献利益を目指しております。

●地域貢献活動へ積極的に参加

◇「未来へつなごう、わたしたちの世界遺産」活動の一環として、当社発行カードのご利用額の一部を世界遺産の修繕費に寄付しております。

本上期は、廿日市市「厳島神社」、大田市「石見銀山基金」、広島市「原爆ドーム保存事業基金」などへ、総額96万円

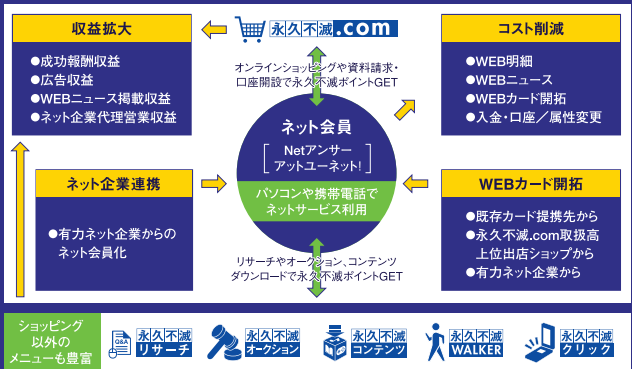
「Mitsui Shopping Parkカード《セゾン》」（5月）

三井不動産グループの商業施設、「三井ショッピングパーク（ららぽーと・ララガーデンなど全国に7施設）」との提携カード。

すべての施設にサービス拠点として当社がカードカウンターを出店しております。



【ネットビジネス概略図】



◇（株）山口フィナンシャルグループとの提携カードYM《セゾン》カードのご利用額の一部を地域活性化事業へ寄付しております。

本上期は、山口県「ちよるる募金（山口国体）」、北九州市環境局、広島市「新球場整備基金」などへ、総額114万円

事業者向けレンタルビジネスの全国展開

（株）ヤマダ電機との提携により、2008年6月に事業者向けレンタルビジネス（オペレーティングリース事業）を開始いたしました。2009年7月より、ホテル・旅館・病院向け地デジ対応テレビの『5年レンタルまるごとバック』を新開発。物件の配送料金や基本設置料金もバック料金に含まれており、新品のテレビを更に安価な月額でご提供できるようになりました。

さらに政府エコポイント相当分のUCギフトカードに交換してお客様に還元しております。（2010年3月成約分まで）

「クレディセゾンのフラット35」

2009年3月より取扱いを開始いたしました「クレディセゾンのフラット35」は、SAISON・UCカード会員向けオリジナルの優待・サービスに加え、審査のスピードの速さや土日も契約可能といった特長がお客様から評価を受け、マーケット参入から半年で契約件数232件（内、実行件数149件）と高い実績をあげております。（2009年10月31日現在）

今年度は、引き続き対象物件の拡大や、提携不動産販売会社との積極的な営業連携に努めるなどして、年間300件以上の実行を目指しております。

「クレディセゾンのフラット35」の特長

- 融資利率は業界最低水準を適用（2009年11月現在）
2.69%（融資期間21年以上）／2.47%（融資期間20年以下）
- 当社のカードホルダー限定特典
①融資事務手数料率特典⇒1.5%【税込 1.575%】（通常1.7%【税込1.785%】）
②セゾン自動車火災保険の「じぶんでえらべる火災保険」のカード決済で永久不滅ポイント5倍プレゼント（最高400ポイント）
- 大手企業との提携による特典
（株）ヤマダ電機のヤマダポイントを最大10万円分プレゼント中

「（株）アトリウム」完全子会社化

2009年8月1日、株式交換により不動産事業子会社（株）アトリウムを完全子会社といたしました。（株）アトリウムは新たなスタートラインに立ち、事業構造改革の実行と、事業再建計画の着実な推進に取り組んでおります。

中間連結貸借対照表

[illegible]

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

科目	金額	
営業収益		
クレジットサービス事業収益		122,978
ファイナンス事業収益		16,049
不動産関連事業利益		
不動産関連事業収益	39,198	
不動産関連事業原価	31,043	8,154
エンタテインメント事業利益		
エンタテインメント事業収益	43,989	
エンタテインメント事業原価	36,465	7,523
その他の事業利益		
その他の事業収益	1,007	
その他の事業原価	—	1,007
金融収益		992
営業収益合計		156,706
営業費用		
販売費及び一般管理費		126,640
金融費用		12,085
営業費用合計		138,726
営業利益		17,979
営業外収益		2,074
営業外費用		904
経常利益		19,149
特別利益		362
特別損失		1,310
税金等調整前四半期純利益		18,201
法人税、住民税及び事業税	5,479	
法人税等調整額	3,858	9,337
少数株主利益		206
四半期純利益		8,657

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体貸借対照表

[illegible]

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単体損益計算書

科目	金額	
営業収益		
クレジットサービス事業収益		
総合あっせん収益	55,732	111,524
個品あっせん収益	273	
カードキャッシング収益	44,519	
業務代行収益	8,405	
その他の収益	2,593	
ファイナンス事業収益		14,000
信用保証収益	5,063	
各種ローン収益	2,859	
リース収益	6,077	
不動産関連事業利益		15
不動産関連事業収益	253	
不動産関連事業原価	237	
その他の事業利益		1,007
その他の事業収益	1,007	
その他の事業原価	—	
金融収益		4,503
営業収益合計		131,050
営業費用		
販売費及び一般管理費		105,345
金融費用		11,105
営業費用合計		116,451
営業利益		14,599
営業外収益		1,923
営業外費用		168
経常利益		16,354
特別利益		58
特別損失		859
税引前四半期純利益		15,554
法人税、住民税及び事業税	4,489	8,248
法人税等調整額	3,759	
四半期純利益		7,306

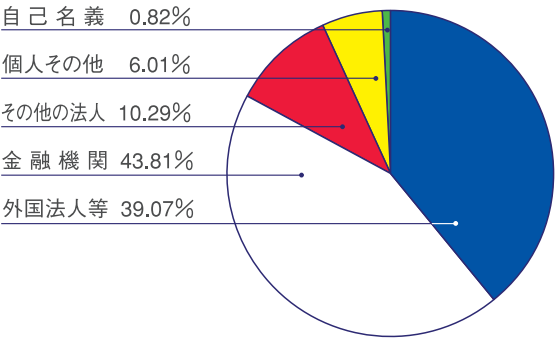
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 発行可能株式総数 300,000,000株
- 発行済株式の総数 185,444,772株
- 株主数 19,965名
- 大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
(株)みずほ銀行	200,931	10.84
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	153,590	8.28
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	122,182	6.59
MELLON BANK, N.A. TREATY CLIENT OMNIBUS	70,051	3.78
(株)みずほコーポレート銀行	46,755	2.52
(株)西武百貨店	41,000	2.21
JPモルガン証券(株)	29,470	1.59
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	27,250	1.47
SSBT ODOS OMNIBUS ACCOUNT CHINA TREATY CLIENTS	26,760	1.44
資産管理サービス信託銀行(株)(証券投資信託口)	26,273	1.42

(単位:百株、%)

● 所有者別株式分布状況



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会権利行使株主確定日 3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-176-417 (9:00~17:00 土・日・祝日を除く)
(インターネットホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。
特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

- 公告掲載新聞 東京都において発行する日本経済新聞
- 上場証券取引所 東京証券取引所

- 商号
- 英文表記
- 設立
- 資本金
- 従業員数
- 主要な事業内容

株式会社クレディセゾン
Credit Saison Co.,Ltd.
1951年5月1日
75,929,364,408円

2,282名 他に嘱託、パート及びアルバイトの期中平均雇用人員は1,216名(1日7.75時間換算)

- ① クレジットサービス事業…クレジットカード事業、サービサー(債権回収)事業等
- ② ファイナンス事業………信用保証事業、各種ローン事業、リース事業等
- ③ 不動産関連事業………不動産事業及びその付帯事業、不動産賃貸業等
- ④ エンタテインメント事業…アミューズメント事業等
- ⑤ その他の事業 …………… 保険代理店業、情報処理サービス業、損害保険業等

● 本社

〒170-6073 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サンシャイン60・52F
☎ 03-3988-2111(代表)
ホームページ: <http://www.saisoncard.co.jp>

● 役員

代表取締役社長	林野 宏	常勤監査役	富澤 宏
代表取締役副社長	前川 輝之	常勤監査役	櫻井 勝
代表取締役専務	山本 敏晴	常勤監査役	松本 康太郎
常務取締役	鈴木 秀敏	監査役	土岐 敦司
常務取締役	稲田 和房		
常務取締役	高橋 直樹		
常務取締役	山本 光介		
取締役	山路 孝眞		
取締役	鈴木 日出男		
取締役	山本 寛		
取締役	金子 美壽		
取締役	覺正 純司		
取締役	山本 恵朗		